

聖心女子大学
2026 年度 総合型選抜（帰国生入試） 小論文
解答と講評

【解答】

問 1

- (1) 比較 (2) 都市圏 (3) 殺到 (4) 示唆 (5) 絶叫

問 2

- (ア) すみずみ (イ) やっかい (ウ) ひゆ (エ) じつぞん (オ) しょうそう

問 3

- (A) そして (B) しかも

問 4

(解答例) 特権的な地位の数が限定されているため、それを獲得したい人は自分の能力を分析した上で自分の能力を高め、競争相手に抜きん出ることが求められるようになること。

問 5

(下記の講評を参照)

【講評】

資料（文章）を読み、きちんと読解して筆者の意見を理解するとともに、その意見に対して具体的な例を引きながら持論をまとめることを求めた出題でした。今回は現代の競争社会に対してやや批判的に述べたエッセイ風の文章を資料としました。難しい表現は多くありませんが。逆に軽妙に語られる重い内容に戸惑いを持ったかもしれません。

問 1 と 2 は、漢字の読み書き問題です。比較的良く書けていましたが、「示唆」と「焦燥」に誤答が目立ちました。やはり、漢字は幅広い読書や実際に自分の手で文章を書くことによって身につくものではないでしょうか。

問 3 は、接続詞を問う問題です。こちらは、ほぼ全員が正解でした。文脈をよく捉えることができたということでしょう。

問 4 は、筆者の考えを問う問題です。文章全体の要旨ではなく、下線部に関しての筆者の考えを問うたものでしたが、出題の意図がしっかりと読み取れなかったような解答が多くありました。解答例にあるように、資料の文章にある表現をまとめてほしかったです。

問 5 は、筆者の意見の理由（根拠）について、競争社会における「能力主義」の優位性を説く筆者に対しての自分の考えを 600 字から 800 字の間で論理的にまとめる問題です。字数的には良く書けていましたが、内容については、十分に資料を読み込まずに自分の思い込

みで書かれたものが目立ちました。設問を読んでから文章に目を通すことはよいのですが、設問に引っ張られてしまい「答え」を探そうとして表面的に読んでしまうと筆者の意見が明確に見えてきません。また、根拠も求めましたが、思いつきにとどまるものがありました。難しいことかもしれませんが、落ち着いて全文を丁寧に読み解くことが必要でした。